

品質・情報セキュリティ基本方針

【基本理念】

当社はすべてのお客様に対して「品質及び顧客満足度」の継続的な向上に努め、信頼性の高い成果物・サービスをご提供いたします。そのために、当社では QMS を確立し、国際基準である「ISO9001」を認証取得し、常に高品質の技術導入と最新サービスプログラムを策定し、内外の環境変化にも適応できる体制を構築してまいります。

また、お預かりするお客様の情報資産、及び当社の事業遂行にかかわる情報資産について、適切に管理することを社会的責任と認識し、情報セキュリティマネジメントシステムの確立、運用、維持及び改善を実施致します。そのため、個人の情報モラル向上を最重要課題とし、以下に掲げる基本方針に従い情報資産の保護に努めてまいります。

【基本方針】

1. 品質・情報セキュリティの目的

当社は、品質マネジメントシステム及び情報セキュリティマネジメントシステムの運用を適切に実施することにより、高い品質とお客様重視の製品サービスの提供、セキュリティ事故の未然防止と事業継続の実施を図り、お客様ならびに社会との信頼関係を築くことを品質・情報セキュリティの目的とします。

(QMS) 当社は営業・技術・管理各部門における活動において、お客様の立場に立ってスピード感と積極性をもって行動し、全社員が一致協力して、すべてのお客様に対して「品質及び顧客満足度」の継続的な向上に努め、信頼性の高い成果物・サービスを法令遵守の上ご提供致します。

(ISMS) 当社は、情報セキュリティマネジメントシステムの運用を適切に実施することにより、情報セキュリティ事故の未然防止と事業継続の実施を図り、お客様ならびに社会との信頼関係を築くことを情報セキュリティの目的とします。

2. 教育、訓練及び意識向上

当社は、情報資産のリスクに応じて、必要な情報セキュリティに関する教育・訓練を実施し、各人に情報セキュリティの活動の重要性を認識させ、情報モラルの向上及び関連する諸規定の周知徹底を図ります。また、各マネジメントシステムの運用ならびに品質向上のための定期的な教育や、最先端技術の動向を見据えた新技術の取得や開発環境・各種サービスの状況入手に努めます。

(QMS) 当社は当マネジメントシステムの確実な運用ならびに品質管理向上のため、定期的な教育を通して人材育成の強化に取り組みます。

(ISMS) 当社は、情報資産のリスクに応じて、必要な情報セキュリティに関する教育・訓練を実施し、各人に情報セキュリティの活動の重要性を認識させ、情報モラルの向上及び関連する諸規定の周知徹底を図ります。

3. 維持管理体制

当社は、品質マネジメント・情報セキュリティマネジメントシステムを推進するために、全社に部門責任者を配置し、経営幹部会を通して製品サービスや情報資産の適正な管理を実施します。

4. 準拠法等

当社は、個人情報保護法など当社事業に関連する法令規制、その他の規範・規格、ならびにお客様との契約事項を遵守します。

(QMS) 当社は、当社の事業に関連する法令、その他の規範・規格ならびにお取引様との契約事項を遵守します。

(ISMS) 当社は、個人情報保護法及び情報セキュリティに関連する法令、規制及びお客様との契約事項を遵守します。

5. 定期的な見直しと継続的な改善

当社は、構築したマネジメントシステムを定期的に見直し、継続的な改善を図ります。

2023年9月14日制定

日本コンピューターシステムサービス株式会社
代表取締役 鈴木修司